

令和4年度地方創生推進交付金事業の実績報告について

担当課

社会福祉課

事業名		こども食堂支援事業(高齢者が安心して生活できる環境づくり事業)	
事業目的・概要		<p>こどもが安心して過ごせ、地域でこどもを育て見守ることができ、多世代交流を深め、地域コミュニティの拠点づくりとなる「こども食堂」を実施する。市はこども食堂を運営する市社会福祉協議会に補助金を交付することで、その運営を支援し、協働で取り組んでいる。</p>	
事業経費概要		<p>【こども食堂支援事業補助金:2,172,883円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食材代 1,481,916円(肉、魚、野菜、果物、酒、醤油、油等) ・精米代 28,000円 ・検便代 311,320円(674人分) ・消耗品代 351,648円(キッチンペーパー、弁当パック、ビニール袋、ラップ等) 	
KPI	こども食堂を利用した高齢者数	R4年度目標値：980人	R4年度実績値：1,221人
	こども食堂開設箇所数	R4年度目標値：7箇所	R4年度実績値：7箇所
事業費	2,172,883円	国費充当額	1,086,442円
事業開始時期	令和4年4月	事業終期	令和5年3月
担当課の所見		課題	今後の取組
<p>令和2年度から始まった「こども食堂」は、令和2年度5箇所、令和3年度6箇所、令和4年度は7箇所を実施することができた。回数を重ねるごとに、訪れてくれる人数も増加し、用意できる食数を完売することができ、手ごたえを感じている。</p>		<p>こども食堂を開設できる場所の検討・確保と、活動を援助してくれるボランティアの育成支援が課題となっている。</p>	<p>将来的には、小学校区に1箇所程度、こどもが歩いていける場所に「こども食堂」があることが望ましいと考えている。</p> <p>そのためにも、引き続き、社会福祉協議会と連携を深め、既施設の安定運営を継続支援し、実施箇所数の増加と、ボランティアの組織化なども視野に入れながら支援を行っていく。</p>



みらい平こども食堂



ほっこり食堂



やいた食堂



ゆたか食堂①



ゆたか食堂②